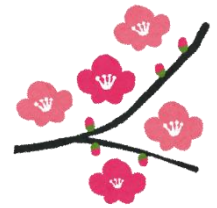


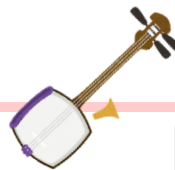
メビウス∞レポート



特定非営利活動法人メビウス千葉 活動報告 令和4年10～12月号（2月12日発）

日差しに春の訪れを感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。常日頃からメビウス千葉の諸活動に対する多大なるご支援、ご理解を賜り誠にありがとうございます。今後も引き続きご支援・ご指導を賜りますよう、何卒、宜しくお願い致します。

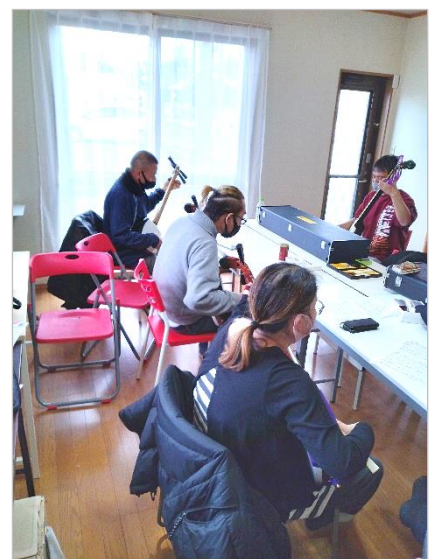
三味線教室がスタートしました。



10月に新しく入寮した寮生の一人が、本格的な津軽三味線の奏者だったので、理事の井上さんと二人で、希望者に津軽三味線を教えてくれることになり、教室を始めました。

アネックスの1階で、月・木曜日の13時から15時、土曜日の13時から16時に行っています。

ギターやベースの経験のある筆者も体験しましたが、弾くというよりバチで弦を叩く打楽器のような印象を受けました。取材した日には「荒城の月」を練習しており、最後にはみんなで合奏をしていました。なお、使っていない三味線をお持ちの方は、譲っていただけると幸いです。



フリーバ freeva川戸のクリスマスイベントに参加しました。



寮生の一人がアルバイトとして勤めている、精神障害者を対象としたグループホームで、クリスマスイベントが行われました。昨年に引き続きメビウスもお声掛けいただき、出店しました。

販売内容は、メインのマスク・ストラップと、過去に制作したレジン細工やデコパージュ製品の残りでしたが、結果的にマスク・ストラップは1本も売れず、レジン細工の売り上げが2,300円でした。

初めてイベントに参加する寮生もいましたが、あらかじめ決めたシフトの通り、声を掛け合って店番をしたり、自由行動を楽しんでいました。アーティストによる生ライブコンサートや、不用品のバザー、就労継続支援A型、B型事業所の製品販売、グループホーム入居者による占いの館など、学園祭のような雰囲気でした。食事もいただき、参加した寮生たちはイベントを楽しんだようでした。

メビウス千葉 動静報告。(2022年10月～12月)

2022年10月

- 男性1名（窃盗症）が出所し、実家に戻るため退寮。
- 女性1名（処方薬）が訪問薬局の際、飲酒して寝ており、職員が対応した。
- 女性1名（窃盗症）の裁判、翌日自傷行為、後日入院。
- 女性1名（窃盗症）が洗剤を飲み、自ら救急搬送を要請。
- 女性1名（PTSD、放火）が退院。
- 男性1名（窃盗症）が、事務所とデスクの鍵を壊す。身分証明書を取りたかった様子。
- 男性1名（処方薬）が退院、入寮。
- 男性1名（処方薬）が退院。
- 女性2名（PTSD、放火）（覚せい剤）退院。

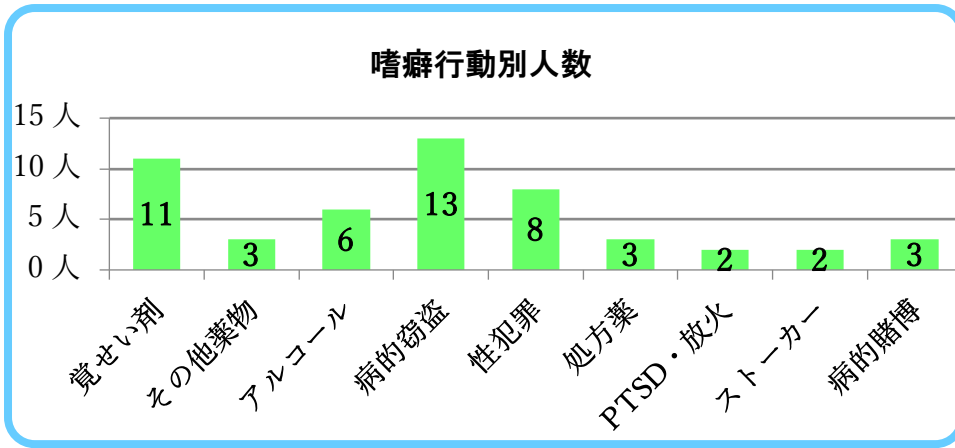
2022年11月

- 男性1名（覚せい剤、大麻）が暴れ、職員が警察・救急搬送を要請、入院。
- 男性1名（性犯罪）入寮。
- 女性1名（窃盗症）退院、入寮。
- 女性1名（覚せい剤）が禁止されている携帯電話を所持しており、他の寮生から借りたと話したため、2人を注意し、携帯電話を預かった。
- 女性1名（処方薬）が介護保険サービスの利用計画を立てる。
- 女性1名（覚せい剤、アルコール使用障害）が退院、入寮。
- 女性1名（窃盗症）が就職し、退寮。
- 男性1名（アルコール使用障害、ギャンブル）が退院。



2022年12月

- 男性1名（性犯罪）の裁判。
- 男性1名（覚せい剤、大麻）が入寮。
- 男性1名（性犯罪）が入寮。
- 女性1名（窃盗症）が入寮。
- 性犯罪の社会内疑似を開始。
- 女性1名（窃盗症）が出所し、再入寮、翌日再入院。
- 女性1名（覚せい剤、アルコール使用障害）がコンビニでアルコールを万引きし、警察に被害届を出されたが、メビウスが示談金を払い取り下げとなった。
- 女性1名（窃盗症）が入寮。
- 男性1名（性犯罪）が入寮。
- 男性1名（性犯罪）が執行猶予の判決を受け釈放、再入院。



12月末時点での在籍者
 男性 31名 女性 20名
 総在籍者 51名



相談支援事業所メビウス 動静報告。(2022年10月～12月)

2022年10月

- ◆ 千葉市実地指導
- ◆ 入寮者男性2名契約、サービス等利用契約作成
- ◆ 入寮者女性1名、居宅介護（家事援助）サービス等利用計画作成
- ◆ 入寮者男性1名、ファームなかた見学

2022年11月

- ◆ 入寮者女性1名契約
- ◆ 外部女性1名契約
- ◆ 入寮者女性1名、居宅介護（家事援助）サービス等利用計画作成
- ◆ 外部男性2名、モニタリング（自宅訪問）

2022年12月

- ◆ 入寮者女性1名、サービス等利用計画作成
- ◆ 入寮者女性1名、桜が丘晴山苑見学



	就労継続支援B型	就労移行支援	居宅介護	未利用	合計
メビウス入寮者	6名	0名	2名	3名	11名
外部	1名	3名	0名	1名	5名

性犯罪の社会内疑似を開始しました。

前回のメビウスレポートで、性犯罪の社会内疑似のマニュアルができたことをご報告しましたが、12月10日から、毎週土曜日に性犯罪の社会内疑似を開始しました。それ以外の曜日は、今まで通りマネキンを使った疑似を行っています。

メビウス千葉では、2016年から痴漢、盗撮、強制わいせつなどの性犯罪の問題行動を持つ人たちを受け入れてきました。当時は女性のポスターを触る疑似を行っていましたが、より効果を高めるため、昨年初めからマネキンを使った疑似を行い、さらに本人の問題行動に近い形での疑似を行うため、社会内疑似を始めました。方法は、駅などの場所でターゲット役の女性を盗撮、あるいは痴漢をする動作をするというものです。マネキンを使った疑似より強い刺激があります。

メビウス千葉は、条件反射制御法の維持作業を行う施設です。今後も一人一人に合ったより効果の高い疑似マニュアルを作成し、実施していきます。



寄付金のご協力をお願いします。

メビウス千葉は、『千葉まちづくり応援寄附金』の対象団体となっております。

千葉市まちづくり応援寄附金制度とは、『一定の要件を満たした対象団体の中から、応援したい団体を指定して寄附ができる千葉市の新しい制度です。「まち寄附」は、ふるさと納税制度による税控除を受けることができるので、まちづくり団体へ気軽に寄附をすることができます。』

(※下記ホームページより)

メビウスファームでの稲作を、今年は前年度の倍になる10反(1丁)耕作予定です。それに伴い、諸経費もかかるため、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



千葉まちづくり応援寄附金 ホームページ

<https://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/jichi/machikifu-top.html>

この3か月を振り返って。

令和4年10月から12月は、個人的には10月の千葉県精神保健福祉センターの実習を通し、依存症対策の現状や施策、行政機関の立場などについて学ぶ機会を得て、改めてメビウス千葉の活動の在り方について考える機会となりました。また、他の機関に実習に行った人の実習報告を聞いたり、他の病院や回復支援施設に実習に行った人、自助グループの職員で精神保健福祉士の資格を取るために勉強している人など、様々な立場の意見を聞くことができ、自分の知識や経験に偏りがあることを実感しました。

メビウスの活動よりも、学業を優先したため、新しく入寮した人とはあまり話す機会もなく、いつの間にか人が増えていて名前もわからない状態でした。

今後は8年間の学びを終え、自分が学んだことをメビウス千葉でどう生かすことができるのか、考えていきます。

